



高度急性期医療と先進医療の 開発・研究を総合力と優れた安全の下で

【教育】豊かな人間性を持った優れた医療人の育成

- 臨床と研究能力を兼ね備えた医師の養成。
- 特定行為研修の推進。
- 医療専門職の育成を図るとともに、職員の医療安全能力の向上に資するための実践的教育パッケージの開発を継続し活用する。



【研究】未来医療の開発・実践

- 社会との接点である附属病院の機能を活かし、先進的な医療の開発・導入を図る。
- 臨床研究法等、臨床研究に関わる規制への対応。
- AIホスピタル事業の推進。
- 情報信託機能を用いた医療データ活用実証事業の推進。

【診療】高度な医療の提供

- 病院長のリーダーシップのもと、院内の診療体制の見直しを図るとともに、業務の効率化を促進する。
- 国及び地方公共団体等との連携強化。
- 高度機能病院として必要な診療環境を確保するため、施設の整備・改修を図るとともに、医療機器の更新・充実を図る。
- 患者サービスの更なる向上を図り、患者の立場に立った安心・安全な医療の提供を推進する。
- 医療DXを推進し、国が進める医療DX政策への対応だけでなく、職員への業務支援、患者サービス向上に努める。
- 全臓器移植を行っている国内で2施設しかない施設の1つであり、高度・先進的な臓器移植医療を今後も積極的に展開するとともに、小児も含めた臓器提供体制を十分に整備して責任ある臓器移植・臓器提供病院として本邦の移植医療の規範となる。
- がんゲノム医療の推進。
- 難病ゲノム医療の推進。

【地域医療への貢献】地域医療機関とのネットワーク

- 各センター等による地域医療への貢献を図る。

【国際化】診療と教育のグローバル化

- 国際医療センターにおける外国人患者の診療体制並びに外国人医療従事者等の研修受入れ体制(インバウンド)と、本院を中心に国内で開発された医薬品・医療機器・再生医療等製品・医療技術などのグローバル展開体制(アウトバウンド)、国際医療に関わる課題や院内教職員の教育(国際医療/グローバルヘルス研究・教育)を積極的に推進し整備する。

【運営】病院運営のための基盤強化

- 病院長のリーダーシップのもと、運営体制の見直しを図るとともに、業務の効率化を促進する。
- 防災対策及び災害医療に係る検討を行い、院内外の連携体制の強化を図る。

病院長からのご挨拶

「地域に生き世界に伸びる」 大阪大学医学部附属病院を 目指して

大阪大学医学部附属病院

病院長 坂田 泰史



大阪大学医学部附属病院は、「**良質な医療を提供すると共に、医療人の育成と医療の発展に貢献する**」ことを理念としております。基本方針として、①患者本位の安心・安全な全人的医療の提供、②高度な医療の実践と未来医療の開発、③社会・地域医療への貢献、④豊かな人間性を持った優れた医療人の育成の4点を掲げ、大阪大学の理念である「地域に生き世界に伸びる」ことを目指して、職員一同日々の診療にあたっております。

私たちが大切にしている3つの「安全」

患者さん本位の安心・安全な全人的医療の提供は、3つの「安全」から実現されると考えております。

●【医療安全】質の高い医療のために

大阪大学医学部附属病院は2003年4月に全国の大学病院に先駆けて「医療の質・安全」を担当する専門の部門(中央クオリティマネジメント部)を設立しました。これからも日本の国立大学病院のモデルになるべく、安全で質の高い医療を患者さんに提供できるよう努めてまいります。

●【労働安全】職員の笑顔が患者さんの安心に

職員が心身ともに健康で働ける環境がなければ、患者さんに温かい医療は提供できません。AIなど新しい技術も導入しながら、様々な職種の働き方改革を推進してまいります。

●【環境安全】誰もが安心して来院できる場所に

外来・入院棟での防犯や清潔さの維持など、すべての方々が安心して過ごせる環境づくりに全力で取り組みます。このような安全を保つためにも、健全な経営環境が必要であり、みなさまのサポートもいただけるよう経営努力を続けてまいります。

待ち遠しくなる未来へ:統合診療棟と先進医療

昨年完成した統合診療棟は、「Futurability 待ち遠しくなる未来へ。」というコンセプトに基づき、順調に稼働しております。外来機能、放射線検査、臨床検査部などの中央診療施設が充実し、手術室や低侵襲施設の機能も向上いたしました。また、総合周産期母子医療センター、アイセンターは病棟機能を整備し、診療機能が大幅に強化されました。新たな医療の創出を目指し、医学系研究科をはじめとする大阪大学の関連組織と連携し、再生医療をはじめとする多くの先進医療にも取り組んでおります。

信頼される病院を目指して

大学病院を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、健全な経営努力を続け、これまで以上にみなさまの期待に応えるべく創意工夫を凝らしてまいります。「地域に生き世界に伸びる」大阪大学医学部附属病院を今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。